

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

会社名 株式会社SBI証券 URL <http://www.sbisec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 正人
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 齋藤 岳樹 TEL 03-5562-7210
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 純営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|--------|-------|--------|-------|--------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期第3四半期 | 87,759 | △6.3 | 79,032 | △10.0 | 27,515 | △35.8 | 27,837 | △35.0 | 17,910 | △39.0 |
| 2019年3月期第3四半期 | 93,658 | 11.1 | 87,842 | 14.4 | 42,846 | 13.6 | 42,845 | 13.5 | 29,344 | 12.3 |

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 18,292百万円 (△38.5%) 2019年3月期第3四半期 29,761百万円 (12.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 5,162 06 | — |
| 2019年3月期第3四半期 | 8,457 63 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-----------|---------|--------|-----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期第3四半期 | 3,551,436 | 206,522 | 5.8 | 59,329 15 |
| 2019年3月期 | 3,241,293 | 191,200 | 5.8 | 54,403 71 |

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 205,845百万円 2019年3月期 188,756百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|----------|--------|--------|--------|------|-----------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年3月期 | — | 0 00 | — | 0 00 | 17,869 71 |
| 2020年3月期 | — | 0 00 | — | — | — |

(注1) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

(注2) 当社は2018年12月14日を基準日として配当を行っておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

| 基準日 | 2018年12月14日 | 合計 |
|----------|-------------|------------|
| 1株当たり配当額 | 17,869円71銭 | 17,869円71銭 |
| 配当総額 | 62,000百万円 | 62,000百万円 |

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

当社グループの主たる事業である証券業の業績は株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、業績予想を行うことが困難であることから、開示しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 2020年3月期3Q | 3,469,559株 | 2019年3月期 | 3,469,559株 |
| 2020年3月期3Q | 一株 | 2019年3月期 | 一株 |
| 2020年3月期3Q | 3,469,559株 | 2019年3月期3Q | 3,469,559株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| 経営成績に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第3四半期連結累計期間 | 9 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (会計方針の変更) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(経営成績に関する説明)

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による各種政策や、きわめて緩和的な金融環境のもと、企業収益の好調による雇用・所得環境の改善等により、個人消費は継続して堅調に推移し、景気は緩やかに回復しました。一方、輸出を中心に弱い動きがみられるなか、米中間の通商問題の動向が世界経済に与える影響や英国のEU離脱問題等の海外経済の不確実性から、先行きの不透明感が残る状況となっております。

日経平均株価は、長引く米中通商問題が一定の進展をみせたことが追い風となり、大きく上昇して推移しました。10月に米中閣僚級会議において、農作物や為替政策等の特定分野で合意がなされたことが好感され、半年ぶりに22,000円台まで回復すると、11月には米国株式市場でダウ工業株30種平均が過去最高値を更新したことや、円・ドル相場の円安進行に支援され、日経平均株価はさらに上昇して推移しました。12月に入り、月初に公表された米国雇用統計の良好な内容を受け、米景気に対する懸念が和らぐと、月中には米中間の一部制裁関税緩和合意により投資家心理が一段と上向き、米国株が史上最高値圏で推移したこともあいまって、日経平均株価は24,000円を超えて上昇し、年初来高値を更新しました。

2019年12月末の日経平均株価は、年末の水準としては1990年以来、29年ぶりの高水準となる23,656円となり、2019年3月末と比較して11.6%上昇して取引を終えております。

このような環境下であります。当社におきましては、「顧客中心主義」に基づいた魅力ある商品・サービス・手数料体系の提供に努めた結果、当第3四半期連結累計期間には281,926口座の新規口座を獲得し、2019年12月末の総合口座数は4,912,602口座、信用取引口座数は631,304口座となっております。また、預り資産は12兆1,897億円となっております。

業績に関しましては、株式・債券を中心としたトレーディング収益の増加等により、当第3四半期連結累計期間の「トレーディング損益」は22,500百万円（前年同期比15.1%増）となったものの、株式委託売買代金の減少により「委託手数料」は20,963百万円（同11.4%減）、信用取引の減少により「金融収益」は27,305百万円（同18.0%減）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、営業収益87,759百万円（前年同期比6.3%減）、純営業収益79,032百万円（同10.0%減）、営業利益27,515百万円（同35.8%減）、経常利益27,837百万円（同35.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益17,910百万円（同39.0%減）となっております。

当第3四半期連結累計期間の主な取り組みは以下のとおりであります。

- ・テーマ投資「テーマキラー！」5万円コースの導入を記念して、テーマキラー！にかかる株式買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2019年4月）
- ・株式会社三重銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・株式会社島根銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2019年4月）
- ・投資信託の積立専用のスマートフォン向け新アプリ「かんたん積立 アプリ」の提供を開始（2019年4月）
- ・株式会社東和銀行との共同店舗の運営を開始（2019年4月）
- ・iDeCo（個人型確定拠出年金）利用者サイトのスマートフォン対応を開始（2019年5月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、ブラジルリアル/円、ロシアルーブル/円のスプレッドを縮小（2019年5月）
- ・国内株式取引における一般信用取引（無期限）の買方金利を2.80%、貸株料を1.10%へ引き下げ（2019年6月）
- ・つみたてNISAまたはiDeCoの口座開設で国内株式、投資信託（当社指定対象商品）の買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施（2019年6月）
- ・碧海信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、5通貨ペア（トルコリラ/円、南アランド/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円）のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2019年6月）
- ・東京東信用金庫との金融商品仲介業サービスを開始（2019年6月）
- ・新ポイントサービスとしてTポイントプログラムを導入（2019年7月）
- ・米国株式の最低取引手数料を無料化（2019年7月）
- ・米国株式の移管入庫時にかかる出庫手数料を当社で負担し実質0円とするキャンペーンを実施（2019年7月）
- ・株式会社清水銀行との入金サービス「清水銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2019年7月）
- ・SBI FXα（外国為替保証金取引）にて、7通貨ペア（米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円、トルコリラ/円、南アランド/円、メキシコペソ/円）のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施（2019年8月）
- ・株式会社四国銀行との金融商品仲介業サービスを開始（2019年8月）
- ・HDI-Japan「問合せ窓口格付け」及び「Webサポート格付け」における「三つ星」を獲得（2019年8月）
- ・日経225先物、ミニ日経225先物手数料の引き下げを実施（2019年8月）
- ・株式会社愛媛銀行との入金サービス「愛媛銀行 リアルタイム入金」の提供を開始（2019年8月）

- ・株式会社東和銀行との入金サービス「東和銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2019年8月)
- ・SBIジャパンネクスト証券株式会社の運営する「ジャパンネクストPTS」で信用取引を開始(2019年8月)
- ・株式会社京葉銀行との共同店舗の運営を開始(2019年9月)
- ・テーマ投資「テーマキラー！」にかかる株式買付手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施(2019年9月)
- ・SBI FX α (外国為替保証金取引)にて、7通貨ペア(米ドル/円、メキシコペソ/円、カナダドル/円、シンガポールドル/円、ノルウェークローネ/円、スウェーデンクローナ/円、ポーランドズロチ/円)のスプレッドを縮小するキャンペーンを実施(2019年9月)
- ・バンガードとの共同ブランドファンド「SBI・バンガード・S&P500インデックス・ファンド」の募集を開始(2019年9月)
- ・株式会社秋田銀行と市場誘導業務に関する業務提携を開始(2019年9月)
- ・テーマ投資「テーマキラー！」の買付手数料をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2019年9月)
- ・「コンタクトセンター・アワード2019」において「オペレーション部門賞」を受賞(2019年9月)
- ・iDeCo(個人型確定拠出年金)の口座数が30万口座を突破(2019年9月)
- ・株式会社島根銀行とM&A業務に関する提携を開始(2019年9月)
- ・一般信用(無期限)の取引手数料を全額キャッシュバックするキャンペーンを実施(2019年10月)
- ・SBI FX α (外国為替保証金取引)にて、11通貨ペア(米ドル/円、ユーロ/円、ポンド/円、豪ドル/円、NZドル/円、南アランド/円、トルコリラ/円、カナダドル/円、メキシコペソ/円、ポンド/米ドル、豪ドル/米ドル)の基準スプレッドを縮小(2019年10月)
- ・証券会社5社と共同で日本STO協会を設立(2019年10月)
- ・子会社SBI Securities (Singapore) Pte. Ltd. が証券免許を取得(2019年10月)
- ・総額100万円が1,040名の方に当たる「はじめよう投信積立キャンペーン！」を実施(2019年10月)
- ・証券投資の日(10月4日)に投資信託の買付手数料を実質無料(全額キャッシュバック)とするキャンペーンを実施(2019年10月)
- ・米国株式取引にて、「逆指値注文(指値/成行)」を追加し、期間指定注文最大日を15現地営業日先から90現地営業日まで延長(2019年10月)
- ・証券総合口座開設と所定の条件達成で、もれなく現金777円をプレゼントするキャンペーンを実施(2019年10月)
- ・株式会社きらやか銀行との共同店舗の運営を開始(2019年10月)
- ・iDeCo(個人型確定拠出年金)専用ダイヤルの営業日を日曜日にも拡大(2019年10月)
- ・最大Tポイント15,000ポイントをプレゼントする「SBI証券のポイント投資ご紹介キャンペーン」を実施(2019年11月)
- ・ベトナム株式取引において、対象となる取引の取引手数料の半額をキャッシュバックするキャンペーンを実施(2019年11月)
- ・米ドル/円の基準スプレッドを0.3銭から0.2銭へ縮小(2019年11月)
- ・株式会社四国銀行との入金サービス「四国銀行 リアルタイム入金」の提供を開始(2019年11月)
- ・投資信託の積立設定金額が150億円を突破(2019年11月)
- ・「ふるさとチョイス」との連携を開始(2019年11月)
- ・「第23回企業電話応対コンテスト」において「理事長賞」を受賞し、「ゴールドランク企業」として認定(2019年11月)
- ・「MINKABU PRESSニュース」の配信を開始(2019年11月)
- ・資金移動業の登録完了(2019年12月)
- ・『「米国株」年末Wキャンペーン!』として、米国株式・米国ETFを合計50万円以上買付された方全員にAmazonギフト券400円分をプレゼントし、さらに抽選で50名の方に追加でAmazonギフト券10,000円分をプレゼントするキャンペーンを実施(2019年12月)
- ・「ユーロ/円、ポンド/円のスプレッド縮小キャンペーン」を実施(2019年12月)
- ・株式会社島根銀行との共同店舗の運営を開始(2019年12月)
- ・全ての投資信託の販売手数料、ETF・REIT等の信用取引の取引手数料及び夜間PTS取引の手数を無料化(2019年12月)
- ・現物・信用取引ともに、株式委託手数料(アクティブプラン)の1日の約定代金合計額「10万円まで無料」を「50万円まで無料」へ拡大(2019年12月)

また、業績の概要は以下のとおりであります。

(受入手数料)

当第3四半期連結累計期間は37,910百万円(前年同期比7.0%減)を計上しておりますが、その内訳は以下のとおりであります。

- ・委託手数料
主にインターネットによる株式取引により20,963百万円(同11.4%減)を計上しております。
- ・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料
株式及び債券の引受け等により1,833百万円(同37.3%減)を計上しております。
- ・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料
主に投資信託の販売により1,625百万円(同67.0%減)を計上しております。
- ・その他の受入手数料
投資信託の代行手数料等により13,487百万円(同45.7%増)を計上しております。

(トレーディング損益)

FX取引に係るスプレッド及び株式・債券ディーリング等により22,500百万円(前年同期比15.1%増)を計上しております。

(金融収支)

信用取引の減少により「金融収益」は27,305百万円(前年同四半期比18.0%減)、「金融費用」は5,702百万円(同33.7%増)となりました。その結果、金融収支は21,603百万円(同25.6%減)となっております。

(販売費及び一般管理費)

当第3四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費は51,517百万円(前年同期比14.5%増)となりました。これは、広告宣伝費の増加により「取引関係費」が11,630百万円(同25.7%増)となったこと及び従業員数の増加により「人件費」が13,870百万円(同10.3%増)となったこと等によるものであります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 527,070 | 615,350 |
| 預託金 | 1,603,457 | 1,779,603 |
| 顧客分別金信託 | 1,388,555 | 1,541,955 |
| その他の預託金 | 214,902 | 237,648 |
| トレーディング商品 | 106,032 | 140,187 |
| 商品有価証券等 | 79,009 | 108,117 |
| デリバティブ取引 | 27,023 | 32,069 |
| 約定見返勘定 | 11,368 | — |
| 信用取引資産 | 747,478 | 697,553 |
| 信用取引貸付金 | 566,695 | 590,832 |
| 信用取引借証券担保金 | 180,783 | 106,721 |
| 有価証券担保貸付金 | 66,879 | 93,795 |
| 借入有価証券担保金 | 60,483 | 84,154 |
| 現先取引貸付金 | 6,395 | 9,641 |
| 立替金 | 1,649 | 293 |
| 短期差入保証金 | 97,099 | 100,526 |
| 支払差金勘定 | 11 | 0 |
| 前払費用 | 683 | 1,350 |
| 未収収益 | 11,565 | 11,860 |
| その他 | 37,831 | 76,181 |
| 貸倒引当金 | △161 | △474 |
| 流動資産合計 | 3,210,966 | 3,516,227 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,752 | 2,107 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 1,980 | 2,499 |
| 土地 | 1,774 | 1,774 |
| リース資産（純額） | 988 | 732 |
| 有形固定資産合計 | 6,496 | 7,114 |
| 無形固定資産 | | |
| 借地権 | 0 | 0 |
| ソフトウェア | 8,508 | 12,119 |
| ソフトウェア仮勘定 | 3,402 | 2,122 |
| リース資産 | 518 | 358 |
| その他 | 1,914 | 1,767 |
| 無形固定資産合計 | 14,343 | 16,368 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,290 | 1,236 |
| 出資金 | 8 | 8 |
| 長期差入保証金 | 1,921 | 2,193 |
| 長期前払費用 | 175 | 128 |
| 繰延税金資産 | 5,340 | 5,916 |
| その他 | 2,398 | 5,053 |
| 貸倒引当金 | △1,648 | △2,809 |
| 投資その他の資産合計 | 9,487 | 11,727 |
| 固定資産合計 | 30,327 | 35,209 |
| 資産合計 | 3,241,293 | 3,551,436 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| トレーディング商品 | 70,035 | 97,719 |
| 商品有価証券等 | 60,278 | 84,985 |
| デリバティブ取引 | 9,756 | 12,734 |
| 約定見返勘定 | — | 4,026 |
| 信用取引負債 | 321,649 | 295,384 |
| 信用取引借入金 | 50,144 | 56,131 |
| 信用取引貸証券受入金 | 271,505 | 239,252 |
| 有価証券担保借入金 | 494,717 | 432,053 |
| 有価証券貸借取引受入金 | 488,317 | 422,453 |
| 現先取引借入金 | 6,400 | 9,600 |
| 預り金 | 826,876 | 1,052,390 |
| 受入保証金 | 727,585 | 806,068 |
| 有価証券等受入未了勘定 | 2 | — |
| 受取差金勘定 | — | 67 |
| 短期借入金 | 535,800 | 561,900 |
| 1年内償還予定の社債 | 17,731 | 13,668 |
| リース債務 | 795 | 728 |
| 未払金 | 8,798 | 10,403 |
| 未払費用 | 4,515 | 6,429 |
| 未払法人税等 | 2,936 | 970 |
| 前受金 | 4,290 | 3,370 |
| 賞与引当金 | 89 | 294 |
| その他 | 424 | 7,925 |
| 流動負債合計 | 3,016,248 | 3,293,399 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 23,530 | 41,492 |
| リース債務 | 1,116 | 752 |
| 長期預り保証金 | 191 | 162 |
| 資産除去債務 | 653 | 739 |
| 繰延税金負債 | 3 | 3 |
| 固定負債合計 | 25,496 | 43,149 |
| 特別法上の準備金 | | |
| 金融商品取引責任準備金 | 8,347 | 8,365 |
| 特別法上の準備金合計 | 8,347 | 8,365 |
| 負債合計 | 3,050,093 | 3,344,914 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 48,323 | 48,323 |
| 資本剰余金 | 67,210 | 66,456 |
| 利益剰余金 | 73,496 | 91,406 |
| 株主資本合計 | 189,029 | 206,185 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 4 | 4 |
| 為替換算調整勘定 | △277 | △344 |
| その他の包括利益累計額合計 | △272 | △339 |
| 非支配株主持分 | 2,443 | 676 |
| 純資産合計 | 191,200 | 206,522 |
| 負債純資産合計 | 3,241,293 | 3,551,436 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|--------------------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 営業収益 | | |
| 受入手数料 | 40,780 | 37,910 |
| 委託手数料 | 23,667 | 20,963 |
| 引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘 等の手数料 | 2,925 | 1,833 |
| 募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等 の取扱手数料 | 4,927 | 1,625 |
| その他の受入手数料 | 9,259 | 13,487 |
| トレーディング損益 | 19,547 | 22,500 |
| 金融収益 | 33,285 | 27,305 |
| その他の営業収益 | 45 | 42 |
| 営業収益計 | 93,658 | 87,759 |
| 売上原価 | | |
| 金融費用 | 4,265 | 5,702 |
| その他 | 1,551 | 3,024 |
| 売上原価合計 | 5,816 | 8,726 |
| 純営業収益 | 87,842 | 79,032 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 取引関係費 | 9,249 | 11,630 |
| 人件費 | 12,574 | 13,870 |
| 不動産関係費 | 4,450 | 5,040 |
| 事務費 | 9,748 | 10,682 |
| 減価償却費 | 3,254 | 4,041 |
| 租税公課 | 2,734 | 1,573 |
| 貸倒引当金繰入れ | - | 1,485 |
| その他 | 2,983 | 3,192 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 44,995 | 51,517 |
| 営業利益 | 42,846 | 27,515 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 11 | 124 |
| 受取配当金 | 6 | 5 |
| 為替差益 | - | 55 |
| 投資事業組合運用益 | 9 | 0 |
| 補助金収入 | 7 | 75 |
| その他 | 69 | 81 |
| 営業外収益合計 | 103 | 343 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 3 | 11 |
| 投資事業組合運用損 | - | 5 |
| 為替差損 | 94 | - |
| その他 | 6 | 4 |
| 営業外費用合計 | 104 | 21 |
| 経常利益 | 42,845 | 27,837 |

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|------------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 27 | 65 |
| 特別利益合計 | 27 | 65 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 66 | - |
| 金融商品取引責任準備金繰入れ | 17 | 17 |
| 特別損失合計 | 84 | 17 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 42,788 | 27,884 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 13,054 | 10,060 |
| 法人税等調整額 | 141 | △525 |
| 法人税等合計 | 13,195 | 9,534 |
| 四半期純利益 | 29,592 | 18,350 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 248 | 440 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 29,344 | 17,910 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 四半期純利益 | 29,592 | 18,350 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 3 | △0 |
| 為替換算調整勘定 | 166 | △57 |
| その他の包括利益合計 | 169 | △58 |
| 四半期包括利益 | 29,761 | 18,292 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 29,523 | 17,913 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 238 | 378 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、当第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

なお、この変更による当第3四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。